

浜田商工会議所 十月号

青年部レポート

八月講師例会

「このままでいいのか! 浜田の未来」

平成二十四年八月二十日(月)朝日町研修センターにおいて、八月例会を開催いたしました。例会を担当する総務委員会では、定住対策をゼロベースで考えるきっかけとして六月に第一回を行い、まず浜田市の人口減少によるマイナスイメージ等の現状を知りました。第二回目の本例会では、前回の課題を基に各参加者の対策案をグループ毎にディスカッションし、意見の集約をすることが目的です。

今回提出された案は、青年部でも積極的に取り組んでいるお見合いパーティを含めた『縁結び・企業誘致等の人口流出防止・定住策』、『U・Iターン等の人口流入策』、『その他対策』の三つのカテゴリ別に意見を交えました。各グループで各自出した対策について浜田市を想う熱い意見を聞くことができ、ゼロベースで考えを出し合う貴重な機会となったと思います。浜田を想う気持ちを感じとれたこと、浜田は『海の幸』『山の幸』など自然環境に恵まれた住みやすい場所であることを改めて感じることができました。

今後は地元経済人としてあらゆる接点を模索し、浜田の魅力を伝えていければと思います。そのため、次回は以下の集約された意見について、さらに具体的な対策・実践例を知る機会として専門の講師を招いて十月例会を開催したいと思っております。

最後に、今回ご参加いただいた浜田市役所定住対策課の皆様、浜田青年会議所の皆様、浜田商工会議所青年部OBの皆様、誠にありがとうございました。次回第三日も引き続きご意見を賜りますようお願いいたします。

総務委員会副委員長 谷川元氣



「素敵な出逢い in 浜田」お見合いBBQ

平成二十四年九月二十二日(土)、石見海浜公園にて大型の出逢い系イベント「素敵な出逢い in 浜田」お見合いBBQが盛大に開催され、男性五十名、女性五十名と多数の方々にご参加いただきました。

当日を迎えるにあたって、一番心配だったのは天気でした。大型の台風十六号が九月上旬に発生し、徐々に日本海側を北上していくにつれて山陰の天気も悪くなり、当日雨天の可能性も十分にあると感じた時、私の心は折れそうになりました。(なぜなら、これまでに私が担当した幾つかのイベントで、雨や雪に悩まされ散々な結果を残してきた経歴の持ち主ですから...)このイベントを発案したのは今年二月、幾度も会議を重ねる内容を検討し、時には激しい議論も進めました。当初は、なかなか話が進まじに気持ち的に辛い日々も過ぎました。自問自答、答えの出ない日々を繰り返し、私はあることにふと気付きました。それは『自分達がやりたい事をやるんじゃない。参加される方々の目的を第一優先に考えるんだ』という事でした。このイベントは、お見合いという名の出逢いの場です。そこで、私たちは出逢いの場の提供に専念し、少しかだけ介入させていただき、あとはご自身で頑張ってくださいというシステムにすべきだと考えました。自分達の事を考えて行動すれば、自己満足は得られるが参加者に想いは伝わらぬ。参加者の事を想って行動すれば、自分の事を想いが伝わり参加者満足が得られる。それならば、自ずと自分達のやりたい事、やるべき事が見えてくる。それならば、自ずと自分達のやり

たい事、やるべき事が見えてくる。一見すると適当で投げやりな発想だと思われそうですが私はこう考えました。場所を用意した、食事の用意もした、スタッフの準備も整った、そして約百名の男女がこの場で出逢えた。スタッフはイベント進行上の役割を果たすのがメインであり、少しかだけ出逢いのお手伝いをさせていだけ。無理に参加者の背中を押すと困らせる、かといって何もせずにいると状況は変わらない。この強弱の判断が非常に難しく、またスタッフそれぞれ考え方も違い統一するのは困難だと判断。ならば参加者各々の判断に任せ、私たちスタッフは必要とあればお力添えをさせていただきます。基本的には見守る立場であり、あとは進行や警備にあたり飲料などの提供に努める。そうする事により参加者自身の行動力や積極性を少しでも引き出せば、昨日までの自分よりも一歩前へ踏み出せるのではないのでしょうか?ある意味、参加していただいた皆様は既に一歩前進していると思えます。あとは自分の想いをどのようにして相手に伝えられるかだと思います。

想いを伝えるには少々の言葉も必要です。その言葉のやり取りこそこのイベントの最大の魅力であり出逢いの奇跡である、また今までの自分じゃない自分に出逢えるようなイベントにしたいと思いました。この意見には青年部会員の皆様、また外部の皆様から多数のご意見をいただきました。

しかし、私の想いは揺らぐことはありませんでした。私の想いに賛同してくださった多くの方々のおかげで今日までの自分を支えてくれ、

自分達の想いを熱く語ることにより皆様のご協力をいただき、やがてそれは大きな力となりイベントへ向けての原動力となりました。目的を定めた私たちは勢いを増し当日に向けて走り出し、途中幾多の困難がありましたが皆で協力し事前進する事ができました。

そしてイベント当日、天気は『晴れ』、すべての準備が整いました。男性が会場入りした後、女性が入場して「お見合いBBQ」がスタートしました。最初こそ皆ぎこちない様子でしたが、次第に慣れてきたようであちらこちらで男女のグループが見られるようになりました。

参加者の皆様が食べて飲んで喋って笑って、見ている私たちも楽しんで気分をさせていただきました。

多数の参加者で賑わう会場、青い空と青い海、浜田にはこんな素敵なロケーションがあるんだと再認識しながら会場全体を眺めている時に、今までの苦労が消し飛んで行く感覚を今でもはっきりと覚えています。

途中、ビンゴ大会などのゲームで楽しみ、五時間間及ぶフリータイムも終盤を迎えイベント中に事故やケガ等がなく終わった事にほっと胸をなで下ろした気分と共に、参加者の皆様に楽しんでいただけたのかというのが気になりました。

私達は皆様にご満足いただけようないイベントにしようと思進してまいりましたが、一つの手法では皆様の要望にお応えするのは難しく、賛否両論あるかと思えます。そのため、私たちは幾つかの手法、様々な形式で「素敵な出逢い」を企画しこれからも皆さまに出逢いの場を提供できればと思います。

最後に、この度「素敵な出逢い in 浜田」お見合いBBQにご参加していただいた皆様、平素よりご協力いただいたお礼です。浜田商工会議所青年部の皆様、心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

ひまわり委員会委員長 西元裕司

